

モンゴル国再生可能エネルギー導入拡大に向けた電力系統安定化プロジェクトの概要

1. 業務期間：
2022年6月1日～2025年5月（予定）
2. 契約先：
独立行政法人 国際協力機構（JICA）
3. プロジェクト概要：
モンゴル国において増大する再エネ導入に対応するため系統計画・運用、系統のスマート化、再エネ系統接続などに関して以下「主なカウンターパート」の技術能力を強化し、モンゴル国の電力系統の安定化とカーボンニュートラルを促進する。
<主なカウンターパート>
 - ・ 中央給電指令所（National Dispatching Center: NDC）
 - ・ 国家送電会社（National Power Transmission Grid State Owned Stock Company: NPTG）
 - ・ ウランバートル配電会社（Ulaanbaatar Electricity Distribution Network Joint Stock Company: UBEDN）
4. プロジェクト体制：
東電設計：プロジェクト総括、系統運用ルール改善、需給調整・系統計画能力向上支援、再エネ連系支援
東電 HD：系統運用能力向上支援
東電 PG：送変電診断・リレー整定能力向上支援、スマート技術導入能力向上支援
5. プロジェクトで期待される成果：
 - ・ 成果 1：再エネ導入拡大による系統事象を理解する能力の向上
 - ・ 成果 2：系統の拡充・再エネ導入拡大に対応するための需給調整能力や系統運用ルールの改善
 - ・ 成果 3：再エネ導入拡大を見据えた中長期的な系統計画を適切に行う能力の向上
 - ・ 成果 4：送変電設備の増強に応じた適切なリレー整定能力の向上
 - ・ 成果 5：送変電設備の診断能力と適切な予防保全の能力の向上
 - ・ 成果 6：配電系統に接続される再エネ連系の申し込みに関する実務手続きの標準化
 - ・ 成果 7：配電設備における再エネ接続の拡大を円滑にするためのスマート技術導入の計画能力の向上

6. その他：
モンゴル国の位置



モンゴル国エネルギー省およびモンゴル国電力会社とのキックオフ会議後の集合写真



以上